1-30　耕種農家による良質堆肥の製造と地域内利用も推進（株式会社百笑屋）

福岡県糸島市　2023年11月時点

豚ふん・牛ふん　固形　管内

○　耕種農家である株式会社百笑屋は、近隣の畜産農家の家畜ふん（豚ふん・牛ふん）を活用し、自ら利用する良質なオリジナルブレンド堆肥を製造し、地域内利用を推進。

■国内資源の種類

・豚ふん
・牛ふん

■肥料の種類・肥料名称

・種類：特殊肥料（堆肥）
・肥料名：百笑屋堆肥

■作物

・水稲
・麦
・大豆

■主成分の含有量（%）、特徴等

N	P	K	C/N比
3.21	7.02	4.04	9.69

・乾物当たりの成分
・豚ふんと乳牛ふんのオリジナルブレンド、双方の利点を活かした堆肥

■取組の経緯・内容・成果（見込み）

取組の経緯

・糸島地域は福岡県でも有数の農業・畜産地帯であり、その自然の豊かさから多くの観光客が訪れる。また、福岡市への通勤圏でもあることから急速なベッドタウン化が進んでおり、自然環境や周辺の住環境に配慮した農業経営が求められている。
・このような中、耕種農家では周辺環境に配慮した堆肥の施用による土づくりの取組が進められ、良質な堆肥の安定的な供給が必要となった。

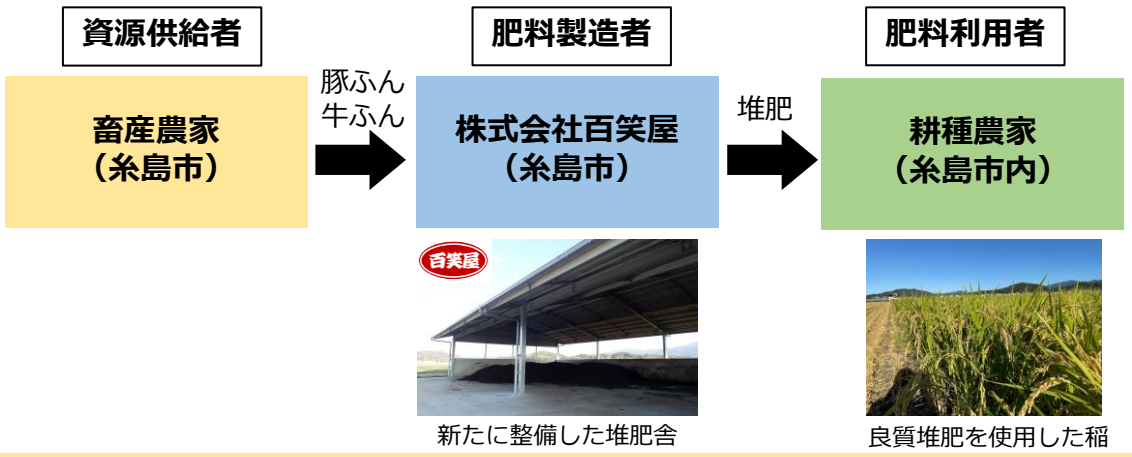
取組の内容

・地域の大規模耕種農家である株式会社百笑屋は、養豚農家と連携し、自ら堆肥製造を行っていた。さらに、新たに酪農家とも連携することで堆肥製造量の拡大を図るため令和２年度に堆肥舎を整備した。
・従来の豚ふん堆肥に牛ふんを混合して堆肥化することで、肥料効果に加え土壌改善効果を併せ持つ良質な堆肥の製造に取り組んでいる。

成果

・堆肥の製造量が拡大し、地域内の水稲等に施肥する堆肥が増加した。

■主たる取組主体と肥料利用までの流れ



新たに整備した堆肥舎

良質堆肥を使用した稲

■今後の課題・取組

・遠方の散布時には堆肥舎から圃場までの距離に比例して時間的コストを要するため、堆肥散布時の効率化が必要。